

第2期

鹿児島市商工業振興プラン

～鹿児島市中小企業振興基本条例に基づく基本計画～



鹿児島市

はじめに

鹿児島市は、これまで、商業・業務機能をはじめ、教育・医療機関や文化・芸術施設などの多彩な都市機能の集積を背景に、南九州の交流拠点都市として発展してきました。

一方、加速度的に進行する人口減少に伴い、内需の減少など地域経済にも大きな影響が及ぶことが懸念され、また、新型コロナウイルス感染症の拡大をはじめとする危機事象への対応など、地域産業はかつて経験したことがない経営環境の変化に直面しております。

このような状況の下、地域産業が活力を維持し、発展していくためには、市外、県外、国外の需要をしっかりと取り込むなど、地域産業の“稼ぐ力”を向上させていくことが重要になります。

本市におきましては、平成23年3月に策定した「鹿児島市商工業振興プラン」に基づき、中小企業の皆様を中心とした商工業の振興に向け、各種施策を計画的かつ着実に実施してまいりました。

そしてこのたび、同プランの計画期間最終年度にあたり、本市の商工業が抱える課題を改めて捉え直し、克服することで、地域経済の活性化を図り、これからの本市の更なる発展につなげていくための指針として、「第2期鹿児島市商工業振興プラン」を策定しました。

本プランは、本市の地域産業の重要な担い手である中小企業の振興を目的としており、「第六次鹿児島市総合計画」における商工業分野の個別計画として位置付けるとともに、令和4年4月から新たに施行する鹿児島市中小企業振興基本条例に規定する中小企業の振興に向けた基本的な計画にあたるものです。

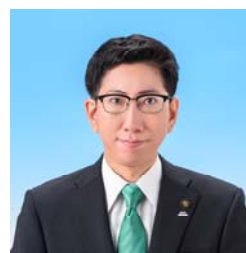
プランの推進にあたっては、行政のみならず、事業者や経済団体、金融機関、大学など関係の皆様方と緊密に連携を図りながら、各種施策を計画的かつ効果的に推進し、本市のにぎわいと活力の創出、そして安定的な雇用の確保につなげてまいりたいと考えており、将来像として掲げる「多彩な“人財”が活躍し、持続可能な経済活動が展開されるまち・かごしま」を実現してまいりますので、皆様方には、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本プランの策定にあたり、熱心に議論を重ねていただきました策定委員会の委員の皆様方、そして、アンケート、ヒアリング調査にご協力いただきました産業界、有識者等の皆様方に厚く御礼申し上げます。

令和4年4月

鹿児島市長

下鶴 隆央



目次

第1章 商工業振興プランについて	1
1. プランの位置づけ	1
2. プランの計画期間	1
3. プランの構成	1
第2章 本市商工業を取り巻く現状と課題	2
1. 本市商工業を取り巻く社会経済情勢の変化	2
2. 本市商工業のあゆみと現状	7
3. 本市商工業振興における主な取組課題	16
第3章 本市商工業の将来像と展開シナリオ	20
1. 本市商工業の目指す将来像	20
2. 本市商工業振興の展開シナリオと施策の柱	22
第4章 第2期商工業振興プランの施策体系	26
【施策の柱①】新たな産業の創出	29
【施策の柱②】地域を支える産業の成長促進	31
【施策の柱③】海外展開の促進	34
【施策の柱④】魅力ある就業環境と担い手の確保	35
第5章 第2期商工業振興プランの管理・推進体制	37
重点プロジェクト<令和4年4月～令和9年3月>	
1. 重点プロジェクト	41
2. 構成プロジェクト及び主な取組内容	42

